

# 里美の人 × 季節の草花

「里美・季節の人」のご紹介でその人に似合う「季節の草花」と「花言葉」をタイトルにしてみました。

毎月第2日曜日は里美の日！  
里美の人情に触れられる温かいイベントです。  
詳細は裏面の里美村絵図を参考して下さい。

第56回  
7月10日  
第57回  
8月14日

## 里美の良さって？

(自然 + 食 + 文化) × 人の営み  
= 理由のない心地良さ

# 里美の魅力

「なんかいいね。里美」  
里美の「なんかいいね。」を伝える情報誌「SATOMITO(里美と)」vol.5ができました！  
この情報誌では里美の中で暮らす魅力的な「人」たちの紹介もしていきます。「SATOMITO」片手に里美の旬を感じ、立ち寄った場所で里美の「人」の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。きっといつもと違う里山の日常に触れることができるでしょう。

# -KUNUGI- 桐

花言葉：穏やかさ

折橋地域活性化プロジェクトチーム  
鈴木 一さん (72歳)

にこにこした笑顔が印象的な一さんは、5人兄弟の長男で3人の娘さんと5人のお孫さんがいる、一見するとごく普通の「地域のおじちゃん」だ。

しかし、その穏やかな表情の裏には、地域に対する熱い想いが垣間見える。社会福祉協議会賀美支部長や民生委員児童委員協議会里美支部会長の職を担い、地域福祉の分野で奔走する一さんは「黙っていてもくもくとやっていると、ついてくる人はいる。そう中学生の頃受けた父親の教えを心に置きながら、「皆が活き活きと、にこにこしながら暮らせる」地域を目指して細やかな心配りと努力を日々惜しまない。赤ちゃんからお年寄りまで、幅広い世代の暮らしや生活に直結する地域福祉の分野で、様々な取り組みを行っている。

63歳まで大手企業で働いていた一さんが今現在地域の仕事に向かうモチベーションは「地域への恩返し」だと言う。仕事をしていた時には関わらなかった地域との時間を取り返すように、今、働いているのだ。

特に若い世代だと、地域福祉の活動に関わることが少ないのが現状だが、そういった人も「活動に少しでも興味を示し、参加して、地域に目を向けてもらいたい」と話す。「誰かがやらないと為(な)せないから」と終始控えめな一さんだが、決して目立たないけれど地域になくてはならない地域福祉を担う縁の下の力持ちと共に、私たち市民も積極的に活動に参加し、より良い地域を目指して協力して暮らしていくことが大切なのではないだろうか。誰のものでもない、「私たちの」地域の為に。(文・長島)

# 鳳仙花

-HOUSENKA-  
花言葉：快活  
酪農家 佐藤 翠さん (28歳)

常陸太田市里美地区の北部、福島との県境に位置する里美は国道349号線を中心に東西を阿武隈山系の山々に囲まれた自然豊かなムラ。常陸太田市の人々の生活に欠かせない飲み水を生み出す源流域。

常陸太田市の北部、福島県との県境に位置する里美は国道349号線を中心に東西を阿武隈山系の山々に囲まれた自然豊かなムラ。常陸太田市の人々の生活に欠かせない飲み水を生み出す源流域。

常陸太田市里美地区の北部、福島との県境に差し掛かる手前に道路から見える大きな牛舎がある。ここに家族経営で酪農を営む20代の若い女性がいる。「佐藤 翠」さん。20歳の頃、酪農家であるご主人と結婚し、現在70頭以上の乳牛を飼育する里美で6軒ある大きな個人酪農家の一つ。実家は笠間市(旧友部町)の、やはり酪農家だった。牛がいる生活が当たり前で、子どもの頃は学校から帰ってくるとランドセルを放り投げ、宿題もせずに牛と遊んでいた。父親に勉強しろと怒られながらも牛舎で遊んでいたのは姉妹兄弟では自分だけ。物心ついた時から一緒に育った牛達はまるで家族のようで、ととても好きだった。高校・専修学校と畜産学科で学び、酪農家の従業員や酪農組合での仕事を体験した後、結婚し現在に至る。自分が大好きな牛を同じように好きである人と一緒になりたかったし、20歳という若さで結婚することにも何の戸惑いもなかったし、ましてやOLになって会社勤めなんて考えもしなかった。ゲームもしない、スマホもほとんどいじらない、女子会にも出掛けられない、今時の28歳とは思えない生活をしているが、今ハマっているのは牛の美人コンテスト。いかに美しい牛を育てたかで賞を貰える大会で、受賞した牛との2ショット写真を壁に飾るのが楽しみ。牛を育てるのは人間の子どもの育てるのと一緒で、性格も違うし食べ物好き嫌いもある。もちろん1頭1頭に名前も付けて、どの子も可愛い娘たちだ。パソコンとは違って生き物相手の仕事だから休める日があるわけじゃない。休みを取りたい日は牛の世話を代行してくれるヘルパーさんを予約しなければならぬ。でも、仕事がキツいと思った事も辞めたいと思った事も無い。人間の生活には欠かせない牛乳を毎日届けているんだという充実感、そして70頭の娘たちと暮らす毎日。山村地域で輝く若い酪農女子は、これからも美味しい牛乳を私たちに届けてくれるに違いない。(文：中野)

# 立葵

-TACHIAOI-  
花言葉：大きな志  
合資会社 井坂酒造店 井坂 統幸さん (31歳)

小中の宿に白壁の美しい土蔵造りの蔵がある。江戸末期の文政元年(1818年)に創業した井坂酒造店は里美の豊かな水と良質の米を使って酒造りを始めたという。その伝統を引き継ぐべく平成27年の8月に東京での生活に区切りをつけて里美に戻ってきた井坂さんは、自家のしきたりから小学校卒業と同時に上京。以来18年を東京で過ごした。その間、外での生活で学んだ事を里美に戻ってきたときに役立てることを常に考えていたという。

大学卒業後は、IT関連の企業でシステムエンジニアを8年つとめ、30歳のとき祖父の死去をきっかけにひとつのプロジェクトに区切りをつけて里美に戻る決意をした。

現在家業を継承するために営業として販路拡大に奔走しながら酒造の技能習得に研鑽をつんでいる。

「振り返ると、里美での生活より東京での生活がなくなってしまうが、これからは里美の住民として地域の役に立つ活動もしていきたい」という井坂さん。「酒造りは日本の伝統であり、奥が深い。また、イベントなどに出席したときにお客様と交わす会話が楽しく、出合いをきっかけに蔵元を訪れてくれる方もいて、励みになります」とも。

日本酒醸造という伝統産業の継承、そして前職で培った情報技術のスキルとを活かして地域の問題を発信していくこと。また地域活動にも積極的に参加して里美を元気にしていくという目標を掲げ、これから里美人として生きていく決意はかたい。(文・岡崎)

# 水

~夏の里美 おすすめスポット~

里美にある豊かな森からはきれいな水がとめどなく流れ、それが集まり里川となります。きれいな川は素足で入ると涼しく気持ちいい♪子供たちだけでは危ないの大人と一緒に楽しんでね。

横川の下滝

主権 里美の水プロジェクト / 問い合わせ先 代表 岡崎 晴 090-474-0023

常陸太田市里川町 842-15  
●場所：里川 若駒釣り堀センター  
10:30 ~ 15:00 (予定)  
●日時：2016年8月7日(日)  
[水のcafe]  
イベントお知らせ

# -TUKURU-HITO- No.5

わたなべ ゆういち 渡辺 雄一さん (常陸太田市 森林組合)

木の声を聞く。

自分の中の「好き」に耳を傾ける。

そこから生まれた作品達は 柔らかく 温かい。

構成・編集：岡崎 晴・長島 由佳 / A4デザイン：なる / A3デザイン：中野 修  
里美絵地図・四季絵：天野 和男 / 企画・発行 SATOMITO 制作チーム  
協賛 (一社)常陸太田市観光物産協会 / (一財)里美ふるさと振興公社  
(同)ポットラックフィールド里美 ※無断転載はご遠慮願います。

# 里美ふるさと祭りイベント広場

日時 2016年8月13日(土)  
16時~21時(予定)

場所 里美ふるさと祭りイベント広場  
(常陸太田市大町347-1)

里美ふるさと祭りイベント広場

主権：さとみ実行委員会 / 問い合わせ：常陸太田市商工会 0294-72-5533

# SATOMITO vol.5

里美の地域情報誌

2016.7 夏号

祝 2年目

SATOMITO: 「里美と」 歩む・暮らす・生きる...をテーマにした地域情報誌



# 里美村繪圖



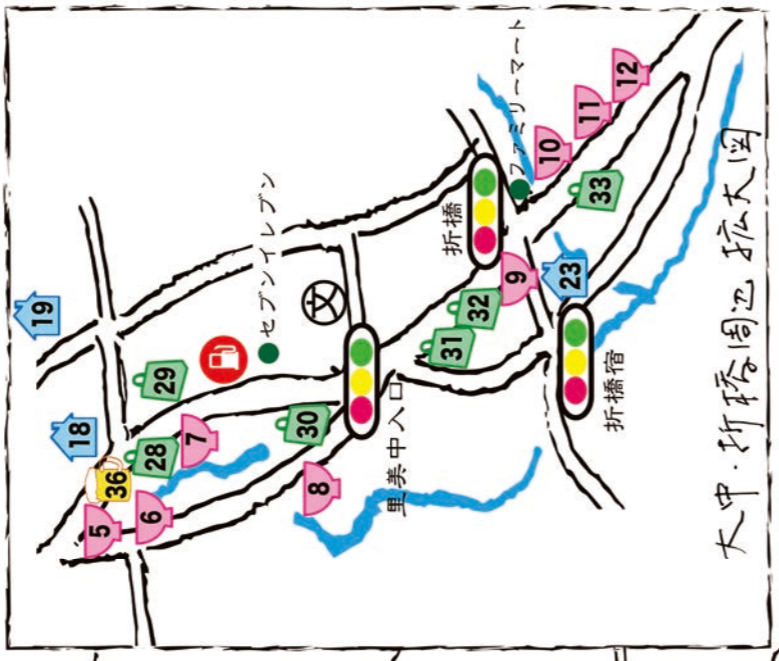
七返の汐桜



檜喰いの竹ヤギ 樹齢530年

- 1 うなぎ料理店
- 2 うな沼
- 3 旬業工房こぼや
- 4 ラーメン
- 5 ラーメン家ようちやん
- 6 和食
- 7 焼肉・焼・刺煮古神
- 8 洋食・カフェ
- 9 レストランこぐま
- 10 cafe・ランチ
- 11 古民家荒蕨邸
- 12 蕎麦
- 13 蕎麦処くるり
- 14 里美観光農園・蕎麦
- 15 うぐいすの里
- 16 蕎麦うどん定食
- 17 やまびこ
- 18 ラーメン・定食
- 19 かねざわ精肉食堂
- 20 ラーメン・定食
- 21 美の里
- 22 蕎麦
- 23 ゆみ野
- 24 ラーメン
- 25 ふるさとラーメン

従是北未知奥路

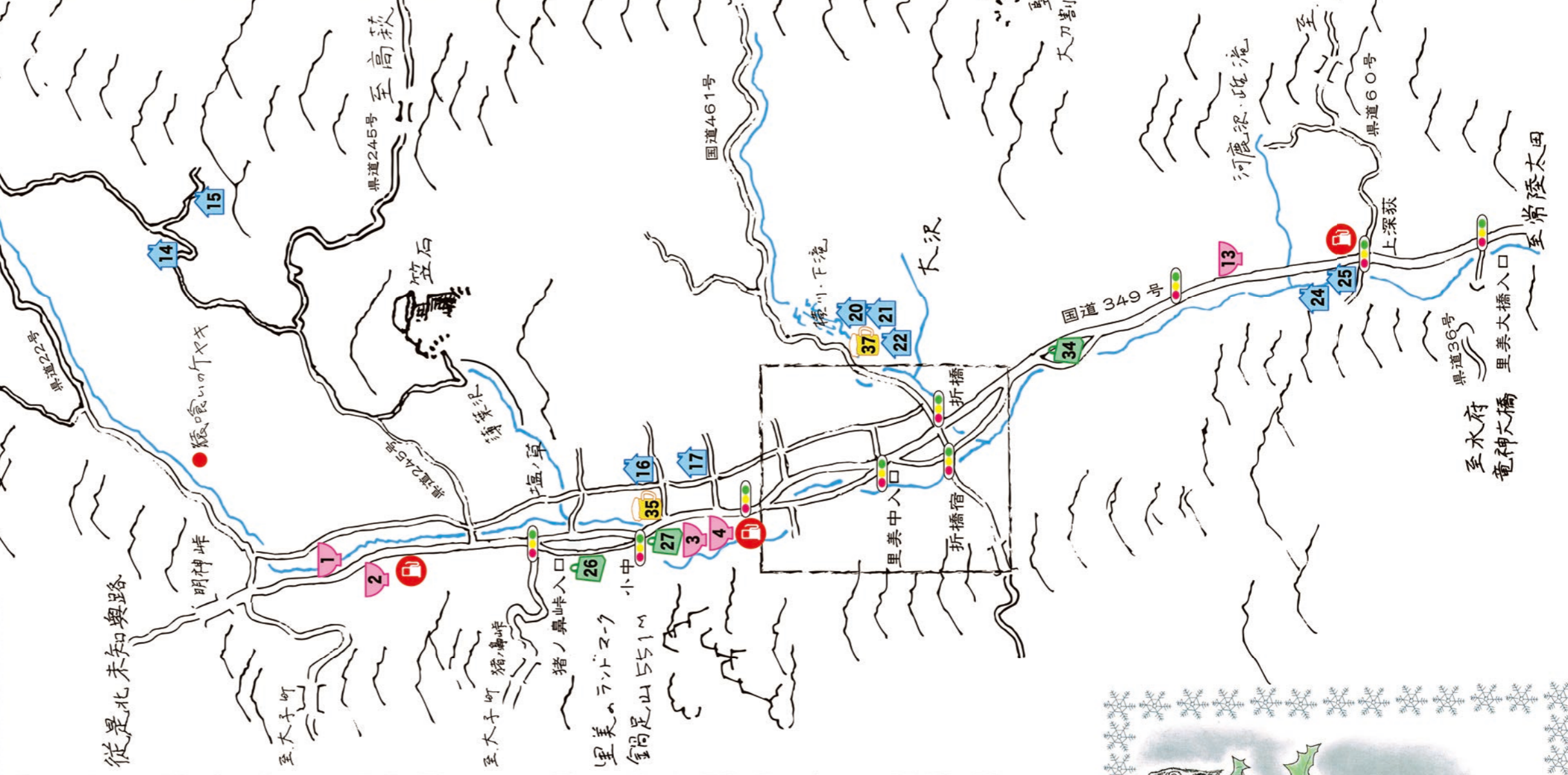


大中・折橋周辺拡大図

- 14 約り堀・お食事
- 15 若駒つりばりセンター ※冬期営業休止
- 16 休養・宿泊
- 17 プラトー里美
- 18 宿泊(会員制)
- 19 農家の宿 沼田邸
- 20 里美温泉保養センター
- 21 ぬく森の湯
- 22 休養・宿泊
- 23 里美ふれあい館
- 24 休養
- 25 高齢者生産活動センターさとも
- 26 旅館・日帰り温泉
- 27 横川温泉 湯元巴屋旅館
- 28 旅館・日帰り温泉
- 29 横川温泉 元湯 山田屋旅館
- 30 旅館・日帰り温泉
- 31 横川温泉 中野屋旅館
- 32 休養・コミュニティセンター
- 33 酒蔵「金波寒月」
- 34 旅館・日帰り温泉
- 35 大菅温泉 里美屋旅館
- 36 旅館・日帰り温泉
- 37 大菅温泉 元湯旅館

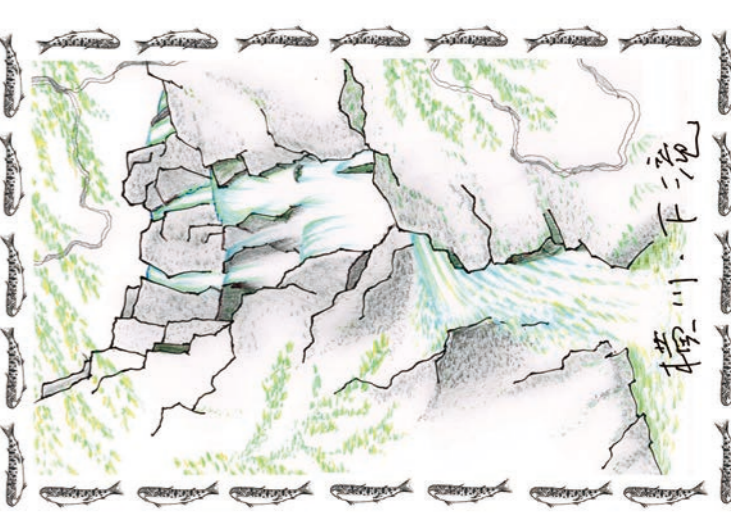


氷と鯉の頭



- 26 酒蔵 (資) 井坂酒造店
- 27 商店
- 28 レストラン・直売所・ジュエリート
- 29 JA 常陸里美生産物直売所
- 30 カフェ・自家製パン
- 31 スローパンカフェ アシリアベ
- 32 レストラン・直売所
- 33 山桜直売所
- 34 直売所
- 35 折橋直売所
- 36 ケーキ・お菓子
- 37 菓子のやまがた
- 38 商店
- 39 ストアア石川
- 40 お土産・買い物・食事
- 41 道の駅 さとも

- 35 居酒屋
- 36 笑店
- 37 居酒屋
- 38 あかり
- 39 スナック
- 40 スナック 葱



樟川・下流

至水府  
至常陸太田

至日立市  
至十五町

至岩手山  
至大割石(たぢわい)

至高菟  
花賞深谷

国道461号

国道245号

国道349号

国道60号

国道36号

三鈎室山

至北茨城

河鹿沢・下流

塩草

樟川・下流

大沢

上深菟

里美大橋入口

明神峠

至大子町

至大子町 猪ノ鼻峠

猪ノ鼻峠入口

里美ランドマーク

金剛足山551m

小中

里美中入口

折橋宿

里美大橋

至水府

至常陸太田